

高校生の性知識・性意識・性の悩みに 関する調査

調査対象：関東圏全日制高校生 1年生～3年生男女 4,016名（11校）

NPO法人ピルコンの性の健康教育×キャリア教育プログラム＜LILY＞の実施依頼のあった高校で、協力を得られた高校の生徒を対象に、プログラムの実施前後で無記名のアンケートをそれぞれ行なった。

調査時期：2016年7月～12月

高校生の性知識：正答率の平均は3割

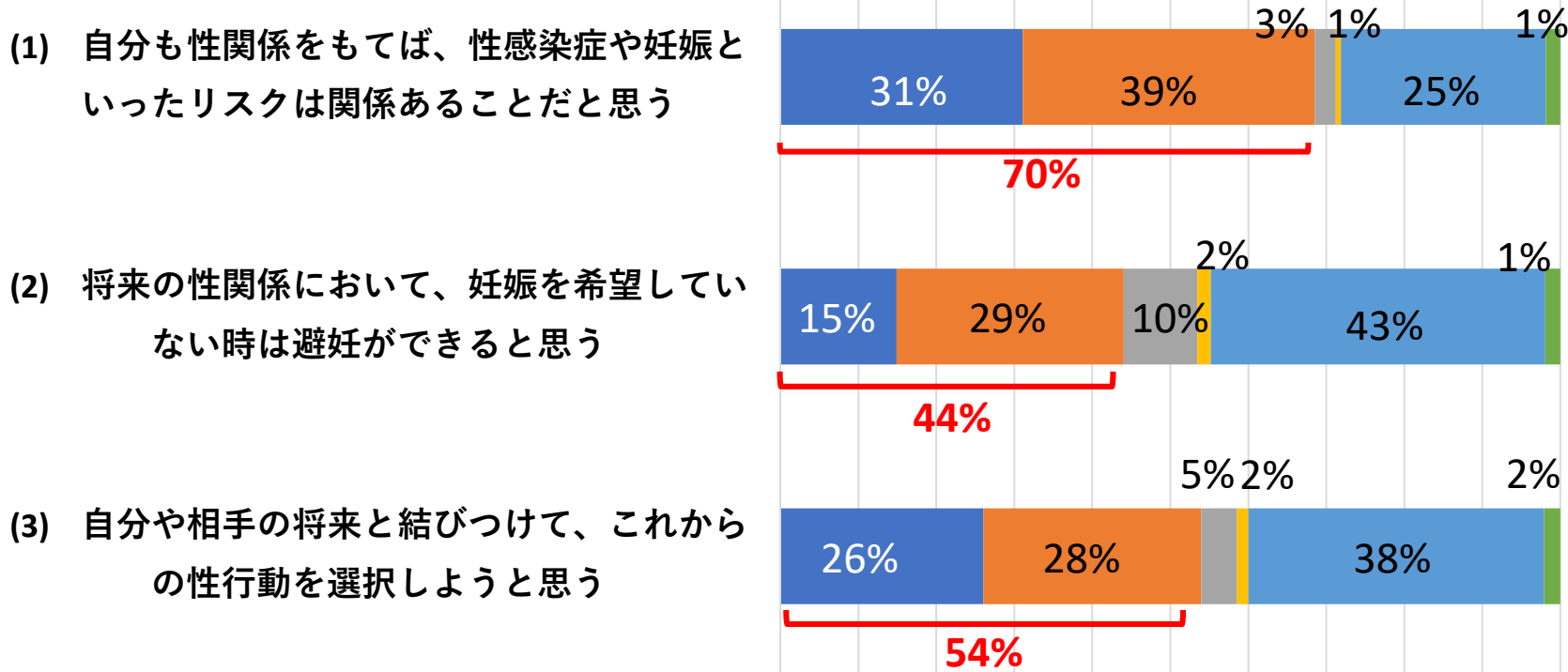
高校生の性知識の正答率

問題（正解）	正答率	わからない
(1) 排卵はいつも月経中に起こる (×)	18%	65%
(2) 精液がたまりすぎると、体に悪影響がある (×)	24%	64%
(3) 膣外射精は有効な避妊法である (×)	35%	52%
(4) 月経中や安全日の性交なら妊娠しない (×)	38%	52%
(5) 低用量ピルは女性が正しく服用することでほぼ確実に避妊できる (○)	17%	62%
(6) 低用量ピルには月経痛や月経不順の改善の効果がある (○)	19%	71%
(7) 避妊に失敗した時、72時間以内に使える緊急避妊薬がある (○)	21%	68%
(8) ピルでは性感染症を予防できない (○)	36%	57%
(9) 女性は30歳でも40歳でも同じくらいの確率で妊娠できる (×)	50%	42%
(10) 性感染症にかかっているにもかかわらず症状は出ない (○)	23%	51%
(11) 性感染症を治療しないと不妊症になることもある (○)	40%	56%
(12) 保健所では、性感染症の検査を無料・匿名で受けられる (○)	35%	59%

高校生の性意識： リスクの認識に比べ、対処行動への自信は少ない

高校生の性意識

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

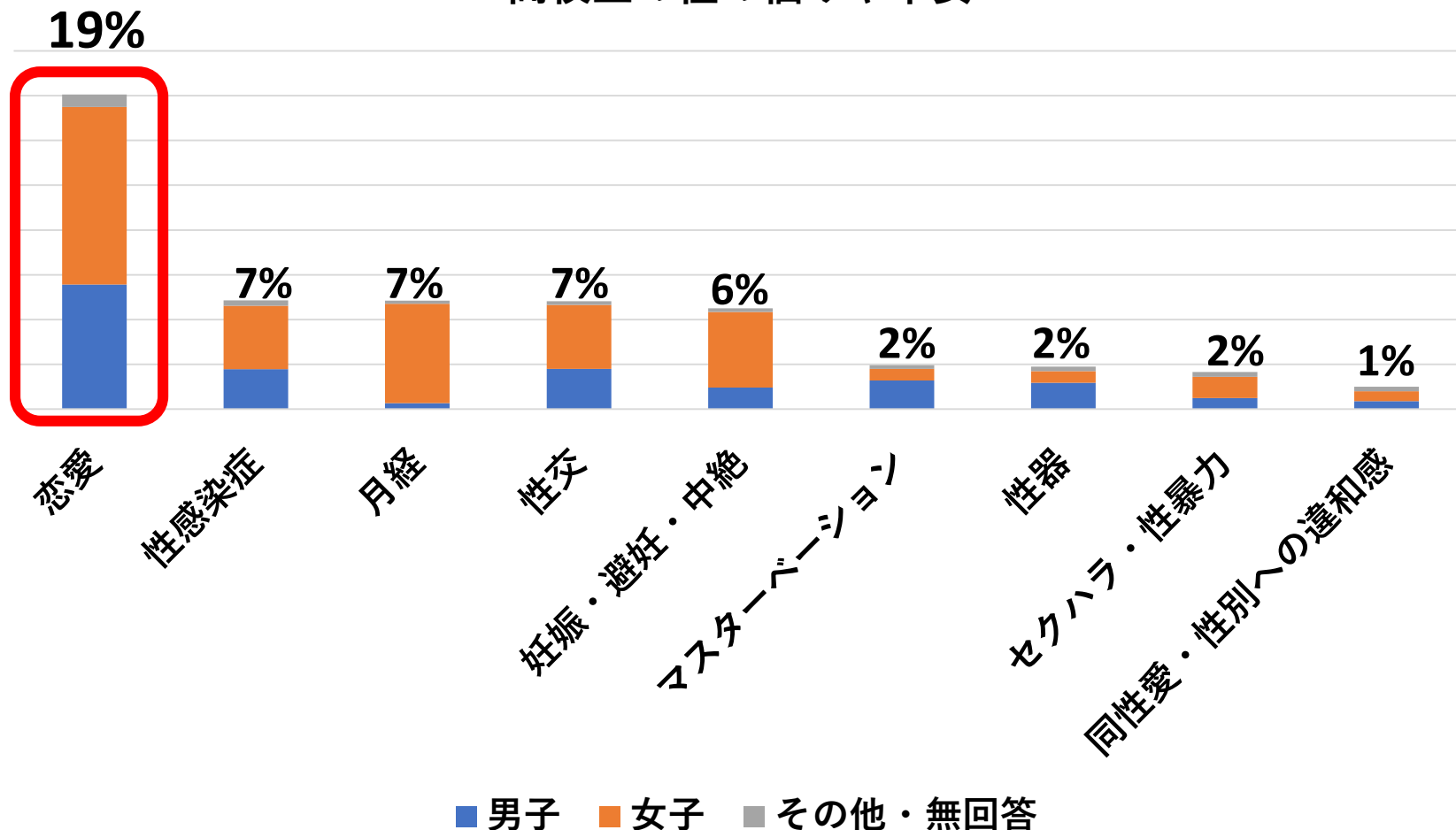


■ とてもそう思う ■ そう思う ■ 思わない ■ 全くそう思わない ■ わからない ■ 無回答

ピルコン調査 (2016年, N=4,016)

高校生の性の悩み： 恋愛がダントツ1位、その他の悩みは各数%

高校生の性の悩みや不安



ピルコン調査 (2016年, N=3,319)

よくある若者の性の悩み・不安

●恋愛

- 恋愛・パートナーができない
- 恋愛感情について

彼氏・彼女が
できない

モテない・
モテたい

恋愛・好きな人
ができない

好きと気になるの
違い

性的なものに
あまり興味がない

恋愛したいと思わない。
性への興味があっても

現実の女性を異性として
見られない場合はどうし
たらいいですか

よくある若者の性の悩み・不安

●性交

- いつ性交してよいか
- 性行為のやり方
- 性的快感について
- 男女の性欲差
- 性交痛

生理中にSEXしたら
どーなりますか

セックスしたい

男性は自分の性欲が強
すぎて相手の事を考え
ないことがあるのか

高校生で性交しても
いいのでしょうか

SEXのやり方が
しりたい

性交をしていいの
はいつ頃からか

童貞はどうやって
卒業しますか？

セックスって
気持ち良いの？

性行為するとき
痛いのだ

よくある若者の性の悩み・不安

●性感染症

- 感染確率
- 症状

性感染症はどのくらいの確率でなるものか？

感染症にかかった時、自分の性器に異変はおきますか？



●避妊・妊娠・中絶

- ○○で避妊できるのか、確率
- 低用量ピルの入手

0.01ミリのコンドームは大丈夫？

がまん汁で赤ちゃんはできるのか

中出しすると子供は確実に生まれますか



低用量ピルはどこで買えるのか。親無しでも買えるのか。



よくある若者の性の悩み・不安

●月経

- 月経痛
- 月経不順

生理痛が毎月つらくて
本当にいやです

月経が来なくなる
時がある



死にますか。

オナ禁するとモテ
るって本当ですか

●マスターベーション

- マスターベーションの是非
- マスターベーションの頻度
- 性欲の管理方法

マスターベー
ションをやる意
味が分からない

毎日ムラムラが
とまらない



オナニーが好きすぎて
死にそう。オナニー星人
になりそう。

よくある若者の性の悩み・不安

●性器

- 性器の形、大きさ、色
- 包茎

性器が小せえ

ダルビッシュのカーブ並にちんこが曲がってる

包茎ってどうやったら治るんですか



ちんこが黒いんですけど、どうしたらいいですか？

●同性愛、性別への違和感

- LGBTかもしれない
- LGBTを認めてほしい

なんで同性愛は認められない？

バイセクシャルを隠しているのがつらい

最近、男の子になりたいと思うようになってきました。これは病気ですか？



●その他

- 用語がわからない(排卵、ピル、安全日)
- 性器以外の体のコンプレックス等

プログラムの効果・感想

知識の
正答率

<BEFORE> <AFTER>

29% → **71%**

講演の満足度

聞いてよかった

87%

プログラム受講後の主な感想

- **知識を得られたことへの評価**

- 知らないことが知れた、初めて知ることばかりだった
- 間違った知識をもっていた
- ためになった
- 将来に活かしたい
- 困っている友達がいたら教えたい

- **体を守る意識の向上**

- 自分の身を守りたい
- 相手のことを考えたい
- 将来のことを考えたい

- **パートナーとの話し合いの大切さ**

- パートナーと話しあうことが大切だと思った



ネガティブな感想

- 自分には関係のない話だと思った、異性にはかかわりたくない
- 知らない用語ばかり・ほとんど分からなかった
- 大部分が知っていた知識だった
- 気持ち悪かった
- デリケートなことを大っぴらにしすぎ
- 受験時期にやめてほしい
- (会場が)暑い・寒い



まとめ

- 恋愛や性への関心が薄い若者が増える中、性の健康に関する知識についての正答率は低い
- 高校生の性の悩み・不安は「恋愛」が最も多いが、性に関する多様な悩み・不安をもっている
- 性教育講演の感想として、「性の知識を知れてよかった」という声は多い
- 恋愛や性への関心が薄い若者が増える今だからこそ、教育の中で正しい性の知識を得て、自分事として考える機会が必要であると考え

今後のセクシュアリティ教育への提言

個人の恋愛・性経験をしない自由、
子どもを産む・産まない自由を前提に以下のような
内容も求められることが示唆できた

- ひとりの性・セルフプレジャーとしての性
- 他者の性の理解
- ヘルスリテラシー
- 交際～性関係に至るまでの関係の深め方